

平成29年人口動態統計の概況（秋田県分）

平成30年6月4日
健康づくり推進課

秋田県の平成29年1月～12月の人口動態統計月報年計（概数）の状況は、次のとおりです。

1 出生

- ・出生数は、5,396人で昨年の5,666人より270人の減少。
- ・出生率は、人口千対5.4で昨年の5.6より0.2ポイント減少。
〔全国は7.6 全国順位47位（平成7年以来、23年連続）〕

- ・1人の女性が一生涯に産む子供の数を表す合計特殊出生率は、1.35で昨年の1.39より0.04ポイントの減少。
〔全国は1.43 全国順位39位（昨年38位）〕

2 死亡

- ・死亡者数は、15,423人で昨年の15,244人より179人の増加。
- ・死亡率は、人口千対15.5で昨年の15.1より0.4ポイントの増加。
〔全国は10.8 全国順位1位（6年連続）〕

（1）がん（悪性新生物）

- ・死亡者数は、4,100人で昨年の4,242人より142人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対413.3で昨年の421.3より8.0ポイントの減少。
〔全国は299.4 全国順位1位（平成9年以来、21年連続）〕

（2）心疾患

- ・死亡者数は、2,086人で昨年の2,098人より12人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対210.3で昨年の208.3より2.0ポイントの増加。
〔全国は163.8 全国順位9位（昨年8位）〕

（3）脳血管疾患

- ・死亡者数は、1,618人で昨年の1,627人より9人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対163.1で昨年の161.6より1.5ポイントの増加。
〔全国は88.1 全国順位1位（3年連続）〕

(4) 自殺

- ・死亡者数は、241人で昨年の240人より1人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対24.3で昨年の23.8より0.5ポイントの増加。
〔全国は16.4 全国順位1位(3年連続)〕

(5) 血管性及び詳細不明の認知症

- ・死亡者数は、302人で昨年の198人より104人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対30.4で昨年の19.7より10.7ポイントの増加。
〔全国は15.7 全国順位1位(昨年3位)〕

3 乳児(生後1年未満)死亡

- ・死亡者数は、18人で昨年の13人より5人の増加。
- ・死亡率は、出生千対3.3で昨年の2.3より1.0ポイントの増加。
〔全国は1.9 全国順位2位(昨年12位)〕

4 周産期死亡

- ・死亡者数は、22人で昨年の26人より4人の減少。
- ・死亡率は、出産千対4.1で昨年の4.6より0.5ポイントの減少。
〔全国は3.5 全国順位6位(昨年3位)〕

5 自然増減

- ・出生数から死亡数を減じた自然増減数は△10,027人。昨年の△9,578人より更に499人の減少。
- ・自然増減率は人口千対△10.1で昨年の△9.5より更に0.6ポイントの減少。
〔全国は△3.2 全国順位47位(6年連続)〕

6 婚姻

- ・婚姻数は、3,311組で昨年の3,510組より199組の減少。
- ・婚姻率は、人口千対3.3で昨年の3.5より0.2ポイントの減少。
〔全国は4.9 全国順位47位(平成12年以来、18年連続)〕

7 離婚

- ・離婚数は、1,366組で昨年の1,393組より27組の減少。
- ・離婚率は、人口千対1.38で昨年の1.38と変わらず。
〔全国は1.70 全国順位43位(昨年44位)〕